

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。

設営・取扱説明書

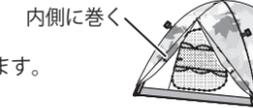


- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故の原因)
- ペグで地面に固定する。(テントが風で飛ばされ、けがの原因)

- ランタンは電池式以外は使用しない。(不完全燃焼による事故の原因)
- 強風時は、ランタンを吊さない。(落下によるけがの原因)

上手な
使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- 付属のハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。



- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。



仕様

総重量：(約)2.5kg
サイズ：(約)幅210×奥行170×高さ100cm
インナーサイズ：(約)幅210×奥行100×高さ95cm



部品構成表 ()は素材

フライシート × 1 (ポリエステル)	インナーテント × 1 (ポリエステル)	テントフレーム【黒】 × 2 (7001ジュラルミン) φ8.5mm×325cm (11節)
リッジフレーム【金】 × 1 (7001ジュラルミン) φ8.5mm×93cm (3節)	ペグ × 6 (スチール)	ハンマー × 1 (スチール) ※サービス品

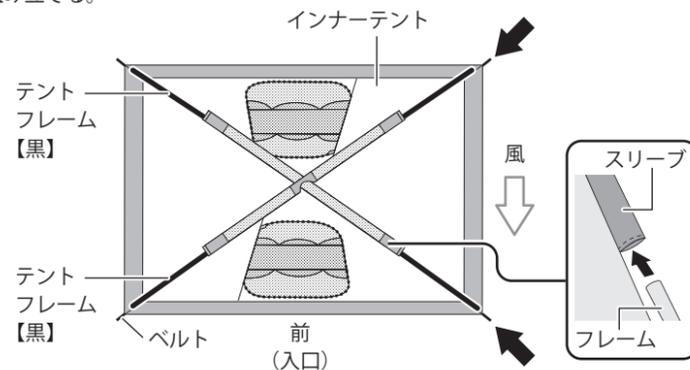
設営方法

- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

1 インナーテントを広げて、テントフレームをスリーブに押し込む
全てのフレームを連結して組み立てる。

Point

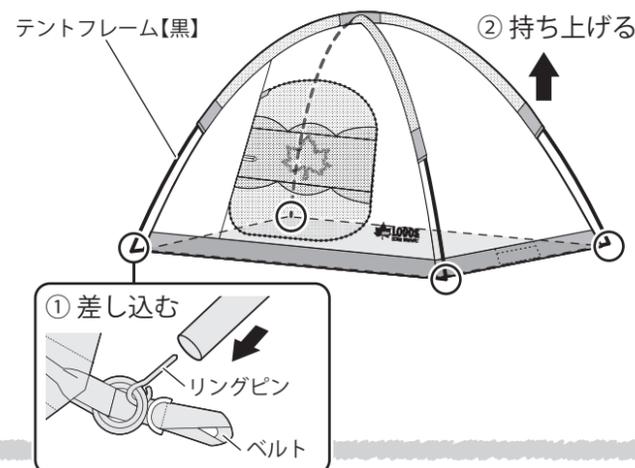
- 入口が風下になるようにしてください。
- フレームは引っ張ると、連結部が外れるため必ず押してください。



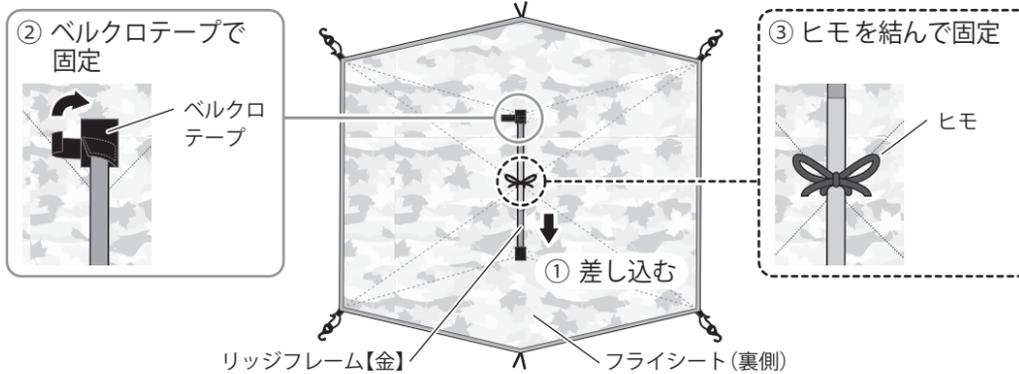
2 フレーム先端にリングピンを差し込んで、インナーテントを持ち上げる

Point

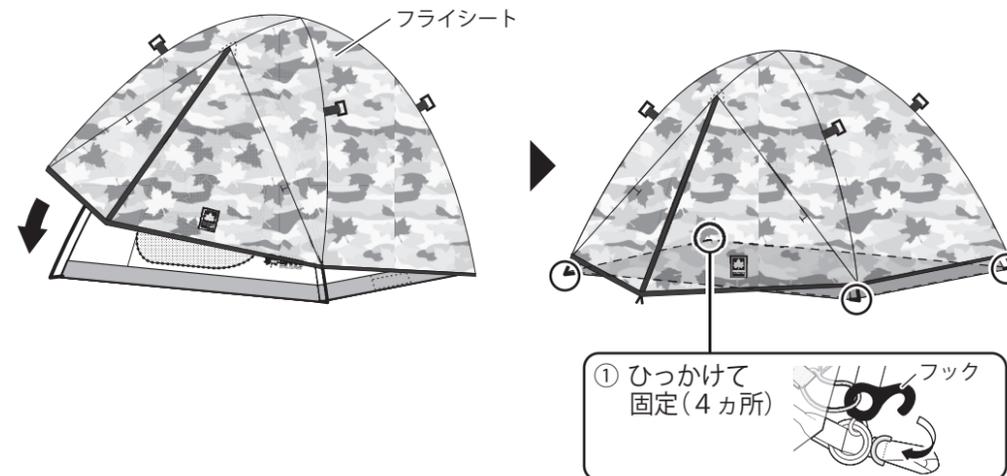
- 風が強いときは、風上側をペグで軽く固定すると設営しやすくなります。



3 リッジフレームをフライシート(裏側)に取り付ける



4 フライシートをインナーテントにかぶせる

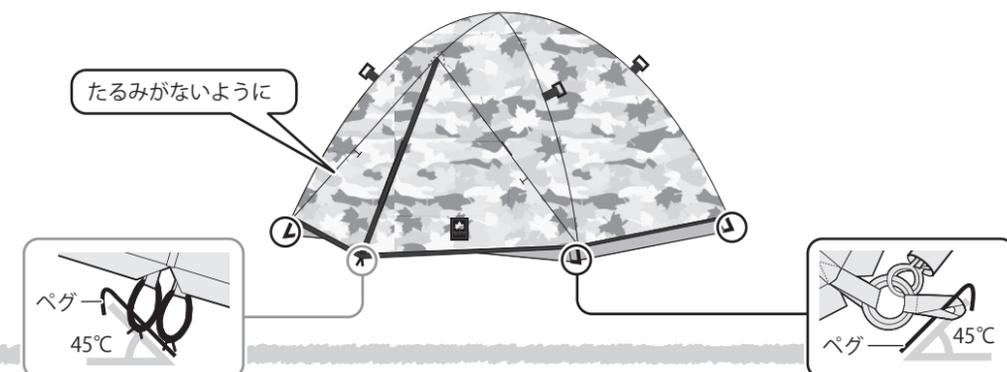


5 ペグで地面に固定する

ペグは6カ所打ち込む。

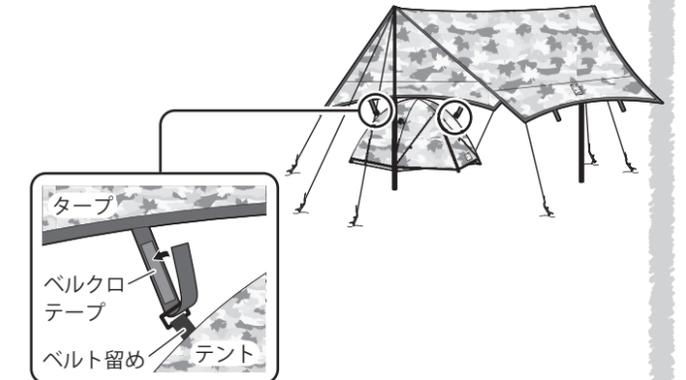


たるみがないようにする
(テントが風で飛ばされ、けがの原因)

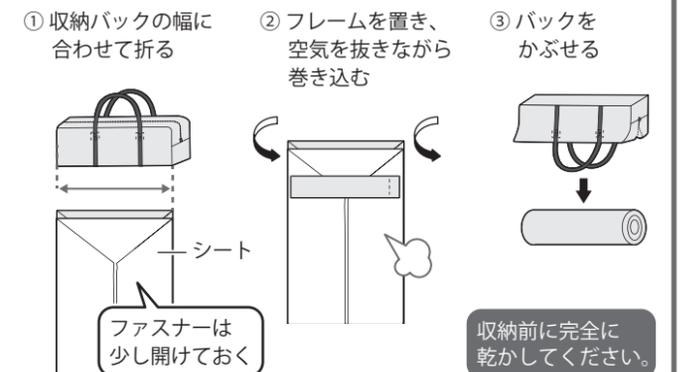


■ タープと連結する場合 (ツーリングタープ(カモフラ)など)

ベルクロテープで
タープとテントを固定(2ヶ所)



収納のPoint



Designed by
LOGOS CORPORATION

発売元：
株式会社 ロゴスコーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間：平日10時～17時迄)

■ ホームページ / www.logos.ne.jp
■ 全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com